

「今夏の天候予報説明会」開催のご案内

主催 気候問題研究所

平成22年2月24日
気候問題研究所

拝啓 貴社ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、「今夏の天候予報説明会」のご案内を申し上げます。昨年夏に発生したエルニーニョ現象は春か夏に終わると予想されています。春や夏に終わった過去の夏はどのような天候だったでしょうか。また、今冬から続いている「北極振動」の影響はあるのか、梅雨明けは早いか、遅いか、猛暑になるか、今夏の天候の見通しについて解説いたします。

なお、ご出席の会社様には「太陽活動と景気」嶋中雄二著（日本経済出版社）を1社につき1冊贈呈いたします。

会費は無料となっております。資料とお飲み物（コーヒー）をご用意致します。

是非、ご来場賜りますようご案内申し上げます。

敬具

記

日時 平成22年3月16日（火）午後2時～3時30分
（開場午後1時30分）

場所 **スター貸会議室 東京駅八重洲第2**
住所：東京都中央区八重洲1-5-10 八重洲ビル3階
電話：TEL 03-5217-5577
アクセス： JR 東京駅八重洲口北口徒歩3分
東京メトロ銀座線、東西線「日本橋駅」徒歩4分
（地図参照）

昨春の会場とは異なりまのでご注意ください。昨秋と同じ会場です。

参加費用 無料でご招待いたします。

お申し込み メールで受付いたします。参加者名、所属部署名をご連絡下さい。
メールアドレス：s_kiwako@tempo.ocn.or.jp
電話：080-2069-8055
担当：清水輝和子

平成 22 年夏の天候解説

解説者と経歴

朝倉 正 (所 長): 理学博士、元気象庁長期予報課長、予報経験年数 44 年

清水輝和子 (副所長): 気象予報士、元日本気象協会長期予報担当、経験年数 14 年

今冬の天候解説

・「基調講演」

嶋中雄二著：太陽活動と気象と経済

・ 昨夏の天候

- 1 . 梅雨明け遅れる
- 2 . 前半暑く、後半涼しい夏
- 3 . 多雨と記録的日照不足
- 4 . 平成 21 年 7 月中国・九州北部豪雨
- 5 . 天候不順の原因

・「今夏の天候予想」の注目点

- 1 . 海水温の影響
 - エルニーニョはいつ終わるか
 - 春に終わった年の天候
 - 夏に終わった年の天候
 - インド洋の高水温と日本の夏
 - 太平洋の海水温と日本の夏
- 2 . 北極振動で変わる夏

・ 今夏の天候予想

「今夏の天候予報説明会」会場 アクセスマップ



スター貸会議室 東京駅八重洲第2

住所： 東京都中央区八重洲1-5-10 八重洲ビル3階
(「喫茶ウィンザー」の上3F)

電話：TEL 03-5217-5577

アクセス： JR 東京駅八重洲口北口徒歩3分
東京メトロ銀座線、東西線「日本橋駅」徒歩4分

- ・会場の室内は禁煙になっております。
- ・当日はお名刺をお持ち頂きますと受付手続きが早く終わります。
- ・**昨春の会場とは違いますのでご注意ください。昨秋の会場と同じです。**

気候問題研究所

〒302-0115

茨城県守谷市守谷甲 2263-3

TEL 080-2069-8055